

# わっさむ 開村100周年記念式典

先人のフロンティア精神を受け継ぎ、  
今、未来へと歩き出す



剣淵町 早坂純夫町長



奥山盛町長式辞

## 絵本の里けんぶちジュニアチアリーディングクラブ



わっさむ開村100周年記念式典が7月29日(水)、公民館恵み野ホールで盛大に開催されました。

会場には、各団体、関係機関の方々を始め、東京や札幌、旭川のふるさと和寒会の方々など約250人が出席しました。また、母村である剣淵町から早坂純夫町長、大河邦晃議長にご臨席いただき、節目の年を祝いました。

式典の前段では、昔懐かしい写真をスライドにして上映し、出席者はそれぞれに自分の子ども頃の頃やそのまた昔に想いを馳せながら式典に臨みました。

奥山町長は式辞で「100年を迎えてなお、先人たちのフロンティア精神が、脈々と私たちに受け継がれています。和寒のありとあらゆる可能性を秘めたたくさんの方の資源を活かし、住みやすいまち、住みたいまちを皆さんと共に作り上げていけるものと確信しているところであり、この節目の年を和寒町の新たなスタートの年にしていかねければなりません。」と述べ、先人への感謝と今後益々の発展を誓いました。

祝辞として、剣淵町の早坂町長から「今後も広域連携を強固にし、一層、ともに発展できればと考えております。」と、塚崎和寒町議会議長からは「世代から世代へ、先人の意志を引き継ぎ、新たな気持ちで、自然豊かなふるさとわっさむを進展させていく。このことが、開村100周年という大きな節目を迎えた私たちに課せられた命題に他なりません。」と、未来へ向けた力強いメッセージをいただきました。

式典後半には、剣淵町と和寒町の未来を担う子どもたちが、今後益々両町の交流を深めていくための新たなスタートとして交流ステージを披露しました。

塩狩太鼓少年団に所属している中学生7人による、「四季打ち」「武者太鼓」のリズムから始まり、和寒の子どもたちも所属している剣淵ジュニアチアリーディングクラブが元気いっぱい「和寒100年おめでとう」と息の合ったパフォーマンスを見せ、和寒中学校音楽部が透

# わっさむ 開村100周年記念式典



わっさむ町

わっさむ町



塩狩太鼓少年団

和寒町 塚崎 正義長



貴和会による呈茶

# わっさむ 開村100周年記念式典



わっさむ町

わっさむ町



万歳三唱 名誉町民 藤井辰夫さん

き通るような美しい歌声で、「プレゼント」と「ふるさと」の2曲を歌い、会場を沸かせました。  
最後に、名誉町民の藤井辰夫さんが「和寒を迎えた開村100周年に際し、町民ともども、手を携えて頑張っていこう。」と述べ、会場全員の万歳三唱で式典を終了しました。